

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

◇熱中症予防◇

- 疲れを感じる前に、早目の休憩で過労防止
- 夏バテ防止対策(十分な睡眠、ビタミン・ミネラルの多い食事で体調管理)
- 熱中症予防のため、「水分」と適度な「塩分」補給

◇子どもたちは、夏休み◇

- 住宅街、スピードダウン
小さなお子様が自転車に乗っていたり、道路で遊んでいることが予想されますので、スピードダウンで注意して運転しましょう！
- 交差点、安全確認
交差点では歩行者が優先です
歩行者や自転車を見落とさないよう、目視確認をしましょう！

子どもの動きに 注意しましょう

事故防止のため 「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

タクシー脇見運転か 自転車で道路を渡っていた 高齢女性はねられ死亡

「水筒のお茶を飲むために脇見を…」

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/7/27(土)

26日午前10時25分ごろ、千葉県の市道で、道路を自転車で渡っていた80代ぐらいの女性が、タクシーにはねられ、搬送先の病院で死亡が確認されました。警察は、タクシーの運転手の男性(75)を現行犯逮捕しました。容疑者は「水筒のお茶を飲むために脇見をしてしまい、自転車に気付くのが遅れた」と供述している。

午後7時まえ 信号のない交差点 バイクと軽乗用車が出合い頭に衝突 バイクに乗っていた男性死亡

- バイクは、数十メートル先まで飛ばされていた
- ◇信号のない交差点 相手は、『止まらないかも』しれません◇
- ◇「かもしれない運転」で、事故防止◇

2024/7/28(日)

27日午後6時56分ごろ、高知県の信号のない交差点を南向きに走っていた軽乗用車と東向きに走っていたバイクが出合い頭に衝突しました。この事故で、バイクを運転していた男性(21)が首や胸を強く打ち意識不明の状態です。搬送先の病院で死亡が確認されました。軽乗用車を運転していた女性にけがはありませんでした。事故後、現場に向かった警察官によりますと、バイクは数十メートル先まで飛ばされていたということです。

深夜11時まえ 信号交差点 右折の車と直進の原付バイクが衝突

- 直進バイクの高校生が意識不明の重体
- ◇右折するときは、対向車線の車の陰から直進車が来るかもしれません◇
- ◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇

2024/7/28(日)

27日午後10時50分頃、神奈川県で信号交差点で右折中の車と対向車線を直進していた原付バイクが衝突しました。この事故で原付バイクを運転していた男子高校生(18)が意識のある状態で病院に搬送され、その後、意識不明だということです。警察は車を運転していた男性(30)から話を聞くとともに原因を詳しく調べています。